

SaaSBoard

多人数モードマニュアル



SaaSBoard
Ver. 2.3

目 次

1. 使用環境と推奨条件
 - 1-1. 使用環境
 - 1-2. 推奨条件
 - 1-3. 機器のセルフチェック

2. 多人数モードのコンファレンスとは？
 - 2-1. 標準コンファレンス画面と多人数モード画面の違い
 - 2-2. 多人数モード画面の説明
 - 2-2-1. 権限者の画面
 - 2-2-2. 一般メンバー(聴講者)の画面

3. 権限者の操作
 - 3-1. 発言希望者を話者枠へ移動する手順
 - 3-2. 発言者の解除

4. 一般メンバー(聴講者)の発言権の獲得

1. 使用環境と推奨条件

SaaSBoardコンファレンスを使用するための環境と条件は下記です。

1-1. 使用環境

(1)ブラウザ: 主なブラウザで動作します。

- ・Internet Explorer 6, 7, 8
- ・Firefox 3.6+
- ・Opera 10+
- ・Safari 4+
- ・Google Chrome 5+

(2)必要な環境:

①ハードウェア

マイクとスピーカー(音声)、およびWebカメラ。OS上で動作するものであれば、ハードウェアは選びません。

【ハウリングやエコーを低減するために】

個人として使用される場合はイヤフোনかヘッドセットをお使いください。
拠点として複数人で使用される場合はスピーカーフオンをお使いください。

②ソフトウェア

インターネットを使っていれば自動的に整っている環境です。

- ・Flash Player Ver.10 以上
- ・Java Ver.6 以上
- ・Silverlight

もし上記環境となっていない場合、以下のサイトからそれぞれダウンロードがしてください。

Flash: <http://www.adobe.com/jp/products/flashplayer/>

Java: <http://www.java.com/ja/download/>

Silverlight: <http://www.microsoft.com/japan/silverlight/download.aspx>

1-2. 推奨条件

- ・PC-CPU速度: 1.8Ghz以上
- ・PCメモリ: 512MB以上
- ・ネットワーク: 2Mbps以上 (標準映像であれば128kbpsで稼働します)
- ・Webカメラ: 130万画素 Logicool社製品、Buffalo社製品
- ・ヘッドセット、もしくは、イヤフোন

1-3. 機器のセルフチェック

PCを普段から使っている方々も、マイクやカメラとなるとあまり慣れていない場合が多いのではないのでしょうか？ そんな状態でビジュアルコミュニケーションサービスを使い始めると、「音が聞こえない」「カメラの映像が映らない」などの初期トラブルに戸惑われることが予想されます。

こういう状況を回避するために、弊社では【機器のセルフチェック】が出来るように御用意しております。SaasBoardをお使いになる前に必ずチェックをして、ログインするようにしましょう。

■ 機器のセルフチェックの方法

- (1) SaasBoardサイトTopページにアクセスする
SaasBoardの全てのサイトのTopページには【機器のセルフチェック】が出来るように、セルフチェック画面が表示されています。
<http://saasboard.jp>
<http://saasboard.com>
<http://saasboard.net>
<http://saasboard.biz>
- (2) 【セルフチェックテストを開始する】ボタンをクリックしてチェックを開始してください。
あとの手順はセルフチェックテストの画面に表示されますので、その手順に従って進めてください。
- (3) 5秒間の録画・録音と再生のテストが、あなたの「Webカメラ」と「マイク&スピーカー」のテストとなります。
これで録画・録音した内容が正常に再生されれば、機器が正常に動作することが確認できます。



2. 多人数モードのコンファレンスとは？

SaasBoardはCollaboタイプに多人数モードオプションを付加した場合、またはRoomタイプのRoom18～Room100の場合、10名以上の参加者がある場合は自動的に『多人数モード』に切り替わります。多人数モードでは、最大100名のコンファレンス(会議)を行うことができます。

【多人数モードが使用できるコース】

(1) SaasBoard/Collabo

- ① Enterpriseコース + 多人数オプション(18/36/50)
- ② Personalコース + 多人数オプション(18/36/50)

(2) SaasBoard/Room

- ① Room18
- ② Room36
- ③ Room50
- ④ Room100

2-1. 標準コンファレンス画面と多人数モード画面の違い

標準コンファレンス画面は最大9名同時双方向の映像音声交信が可能です。10名以上の参加者になると、最大3名同時双方向交信、残りの参加メンバーは片方向交信となります。この片方向交信のメンバーも、『発言』ボタンをクリックし、権限者が承認すれば、発言できるようになります。同時双方向交信の3名枠は権限者の操作により、自由に入れ替え可能です。

【標準コンファレンス画面】

同時9名の双方向交信が行えます。

10人(拠点)目の入室から自動切り替わり



【多人数モード画面】

同時3名の双方向交信が行えます。残りのメンバーはサムネイルとして表示され、片方向受信状態となります。

残りのメンバーが発言を行いたい時は「発言」ボタンをクリックし、会議の権限者がこれを承認し、「話者」枠にドラッグ&ドロップすれば、発言者となります。(詳細後述)



2-2. 多人数モード画面の説明

2-2-1. 権限者の画面



(図1)

①参加者一覧/権限者映像 切り替えタブ

この「メンバー」タブ、「権限者」タブをクリックすることで、メンバー一覧表示と権限者映像表示を切り替えることができます。

(1) メンバータブ

参加者一覧が表示されます。「権限」欄、「名前」欄、「音声ON/OFF」欄、「映像ON/OFF」欄があり、参加者全員の音声・映像状態が表示されます。また、参加者名をダブルクリックすることで、個人指定チャットや「権限の譲渡」を行うことができます。

(2) 権限者タブ

現在の権限者の映像が表示されます。自分が権限者の場合は名前だけが表示され、自分の映像は「話者枠」(次項②参照)の左端に表示されます。

②話者枠

同時双方向で映像送受信および発言の出来る人(拠点)が表示されるエリアです。最大3名の同時発言が可能です。映像下の名前は入室時のニックネームです。

初期状態の話者は権限者のみです。発言権を得た第1話者が自分の映像の右側すなわち話者枠中央部に、その次の第2話者が右端に配置されます。

発言者は「権限者」、「第1話者」「第2話者」の最大同時3名が可能です。

③サムネイル枠(聴講者枠)

発言者以外の参加者はサムネイル枠に表示されます。表示される画像は当該参加者のプロフィールに登録されている画像です。Roomタイプで一般参加者として招待されたIDを持たない方は、SaasBoardのデフォルト画像が表示されます。画像下の名前は入室時のニックネームです。

④『発言権をキャンセル』ボタン

自分が権限者の場合このボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、当該発言者が聴講者となりサムネイル枠に移動します。

2-2-2. 一般メンバー(聴講者)の画面



(図1)

①参加者一覧/権限者映像 切り替えタブ

この「メンバー」タブ、「権限者」タブをクリックすることで、メンバー一覧表示と権限者映像表示を切り替えることが出来ます。

(1) メンバータブ

参加者一覧が表示されます。「権限」欄、「名前」欄、「音声ON/OFF」欄、「映像ON/OFF」欄があり、参加者全員の音声・映像状態が表示されます。また、参加者名をダブルクリックすることで、個人指定チャットや「権限の譲渡」を行うことが出来ます。

(2) 権限者タブ

現在の権限者の映像が表示されます。

②話者枠

同時双方向で映像送受信および発言の出来る人(拠点)が表示されるエリアです。最大3名の同時発言が可能です。映像下の名前は入室時のニックネームです。

自分の映像が左端に表示されます。

初期状態の話者は権限者のみです。発言権を得た第1話者が自分の映像の右側すなわち話者枠中央部に、その次の第2話者が右端に配置されます。

自分が発言者となっているときは、自分が発言者として左端、第2話者が話者枠中央部に配置されます。

発言者は「権限者」、「第1話者」「第2話者」の最大同時3名が可能です。

③サムネイル枠(聴講者枠)

発言者以外の参加者はサムネイル枠に表示されます。表示される画像は当該参加者のプロフィールに登録されている画像です。Roomタイプで一般参加者として招待されたIDを持たない方は、SaasBoardのデフォルト画像が表示されます。画像下の名前は入室時のニックネームです。

④『発言権を手放す』ボタン

自分が権限者の場合このボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、発言権を手放し、自分以外の参加者の画面では、あなたが聴講者となってサムネイル枠へ移動します。

3. 権限者の操作

3-1. 発言希望者を話者枠へ移動する手順

(1)
 聴講者が『発言リクエスト』
 ボタンをクリックすると、
 画像枠が赤くなってサムネ
 イルエリアの左上へ移動し
 ます。



(2)
 発言希望者をドラッグ &
 ドロップで話者枠へ
 移動します。

このとき移動先の話者枠
 が緑色になります。



(3)
 発言希望者が話者枠に配置されると、右図のように発言者映像の下に『発言権をキャンセル』ボタンが表示されます。



(4)
 第2発言希望があった場合は、(1)~(2)と同様の操作を行います。



3-2. 発言者の解除

発言者の発言権を解除し、一般聴講者とするには『発言権をキャンセル』ボタンをクリックします。

すると、発言者は話者枠からサムネイルエリアへ移動します。

The screenshot shows the SaasBoard Conference interface. At the top, it displays '18人テスト' and 'SaasBoard Conference 2010-08-02 01:10 - 04:10'. The interface is divided into several sections:

- Control Panel:** Includes '入室する' (Join), '音声送信' (Audio Send) with a volume slider at 0, and '映像送信' (Video Send) with a slider at 100.
- Member List:** A list of participants with tabs for 'メンバー' (Members), '権限者' (Moderator), and '招待' (Invite). The current member is '福岡 (あなたが権限者です)' (Fukuoka (You are the moderator)).
- Chat:** A chat window showing messages from 'hidekaz', 'ウツナベ', '武田', and 'かわはら'.
- Video Grid:** A grid of video thumbnails. The top row shows '福岡' (Fukuoka) and 'まさまき' (Masamaki). Below them is a '発言権をキャンセル' (Cancel Speaking Rights) button with a red arrow pointing to it. The bottom row shows thumbnails for 'o.moe', 'かわはら', 'hidekaz', 'ウツナベ', '田所サイト', and 'inoue'. The bottom row also includes 's=pride' and '福原-ezu'.

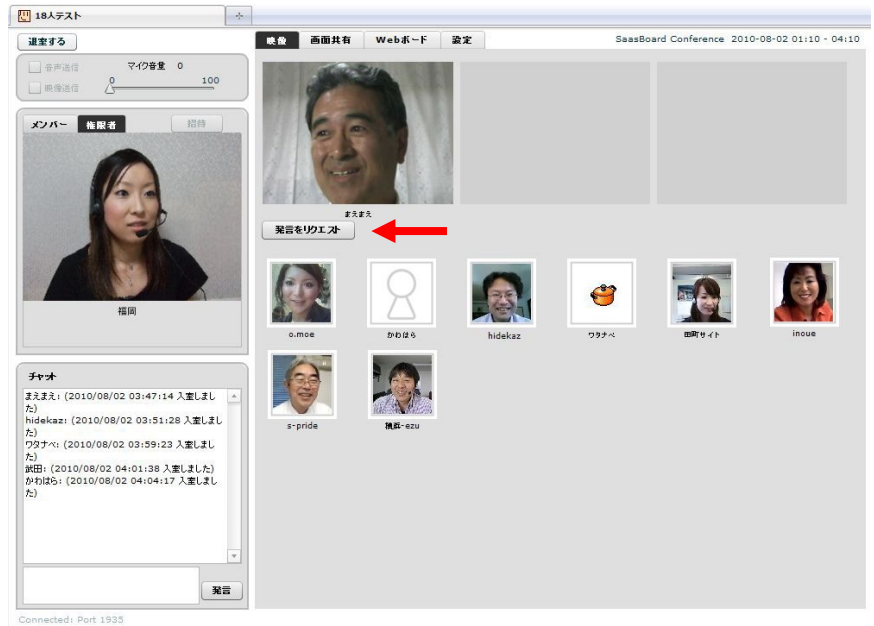
At the bottom left, it says 'Connected: Port: 1935'.

4. 一般メンバー(聴講者)の発言権の獲得

(1)

聴講者が発言を行いたい場合、自分の映像下部に表示されている『発言をリクエスト』ボタンをクリックします。

右図は「まえまえさん」が第1話者として発言を希望している場合



(2)

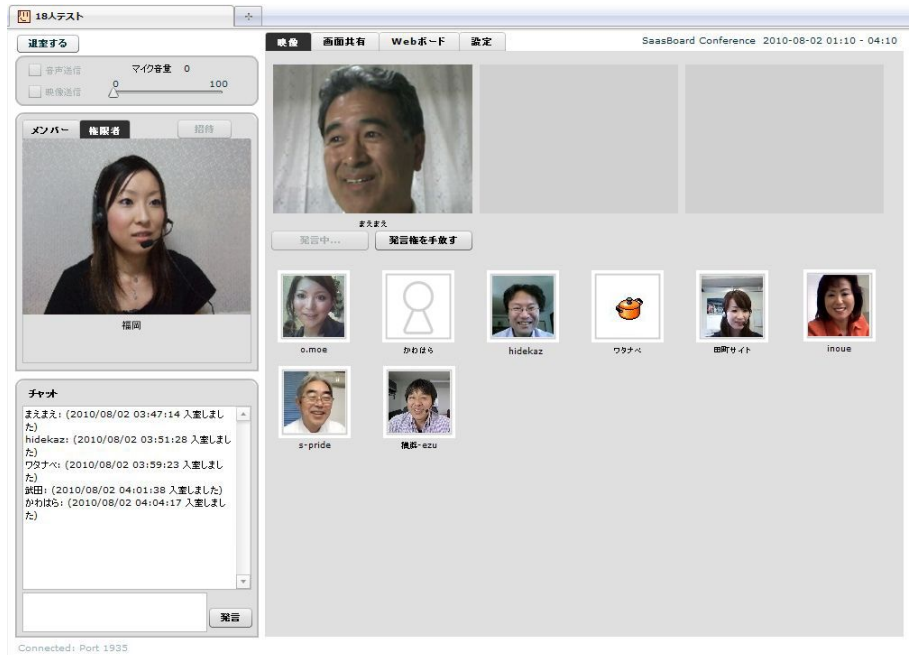
権限者があなたの発言希望を承認するまでは、右図のように『リクエスト中...』『リクエスト取消』ボタンが表示されます。



(3)

権限者から発言希望が承認されると、右図のように『発言中...』『発言権を手放す』ボタンが表示され、発言が可能となります。

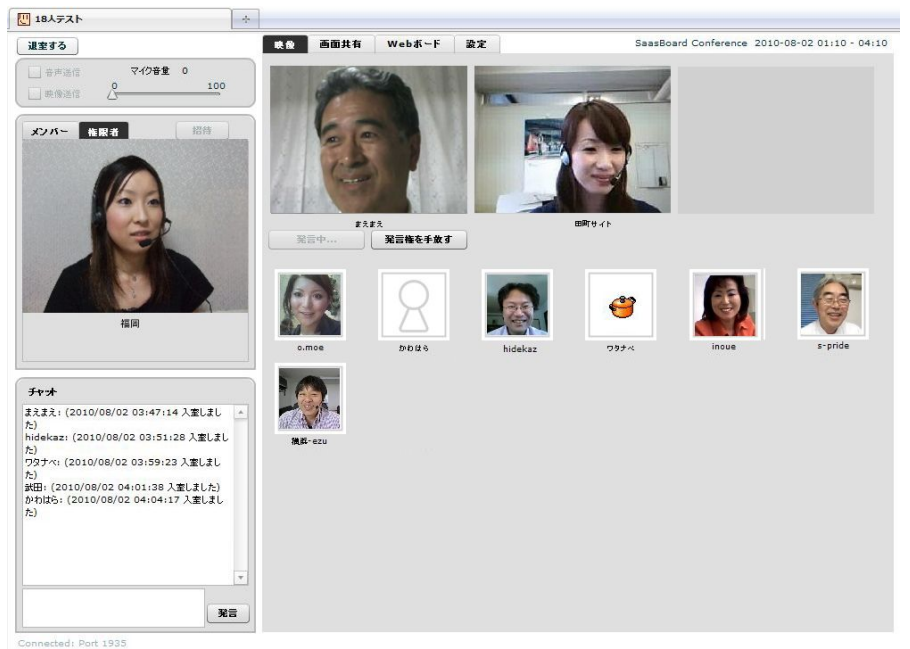
発言を終えて一般聴講者に戻る場合は、『発言権を手放す』ボタンをクリックしてください。あなた以外の参加者の画面では、あなたの映像がサムネイルエリアへ移動します。



(4)

あなた以外の発言者がある場合、右図のように、あなたの映像の右隣の話者枠に表示されます。

右図では「田町サイト」さんが第2話者として承認された場合



第2話者「田町サイトさん」から
みた画面の表示状況。

「田町サイトさん」の自映像は
左上部に表示されます。

第1話者の「まえまえさん」の映
像は、「田町サイトさん」の右側
に配置されます。

